

事業計画書（記入例・IT 受託開発）

作成日	2026 年 10 月 1 日（木）	計画番号	2026-002
事業者名	合同会社サンプルシステムズ	代表者名	佐藤 健 印
住所	東京都新宿区西新宿一丁目 2 番 3 号	電話番号	03-XXXX-XXXX
業種・事業形態	☒ 法人（合同会社） ☐ 個人事業主	資本金	¥1,000,000

1. 事業概要（ビジネスモデル・提供価値）

事業名・ブランド名	「SAMPLE System」 中小企業向け 業務システムの受託開発・保守
提供する商品・サービス	従業員 10～50 名の会社が、エクセルと紙で回している受発注・在庫・勤怠などの業務を、Web の業務システムにして納める（受託開発）。 納品後は月額 50,000 円の保守契約（障害対応・軽微な改修・月次の稼働確認）を結ぶ。 開発 1 件あたりの平均受注額は 1,500,000 円（税抜）、開発期間は 2～3 か月。
ターゲット顧客 （誰に・何を・なぜ）	主要ターゲット: 東京都多摩・城西エリアの製造業・卸売業・小売業（従業員 10～50 名）。受発注や在庫をエクセルと紙で管理していて、既製のソフトでは合わない会社 副次ターゲット: 既存の取引先・知人からの紹介案件 依頼の動機: 「既製ソフトは機能が多すぎて使いこなせない。いまのエクセルの流れをそのまま画面にしたい」という課題の解決
競合との差別化 （強み・独自性）	① 現場の担当者に聞き取りをしてから作る（開発前の業務整理＝要件定義は無料） ② 納品後も同じ担当者が保守する（外注先が変わらない） ③ 代表の開発経験 10 年（前職は中堅メーカーの社内システム担当）
ビジネスモデル （収益の仕組み）	売上は「受託開発（1 件 平均 1,500,000 円）」 + 「月額保守（50,000 円/社）」の 2 本。 1 年目: 開発 6 件・保守は年平均 2 社（年末 4 社） = 10,200,000 円 2 年目: 開発 9 件・保守は年平均 5 社（年末 6 社） = 16,500,000 円 3 年目: 開発 12 件・保守は年平均 8 社（年末 10 社） = 22,800,000 円

2. 市場分析・競合分析

市場規模・成長性 （数値・出典）	商圏: 東京都多摩・城西エリアの従業員 10～50 名の製造業・卸売業・小売業 約 800 社 （出典: 自社の営業リスト。商工会議所の公開名簿と各社の Web サイトから 2026 年 9 月に作成） このうち、受発注・在庫・勤怠をエクセルや紙で管理していることを各社の Web サイトや面談で確認できたのは約 120 社 3 年間の開発 27 件は、この約 120 社に対する延べ 27 件（約 2 割）の受注計画
---------------------	--

主要競合（3社以上） ・特徴	A社（大手システム会社）：品質は高いが、最低見積が500万円からで、10～50名の会社には大きすぎる B社（パッケージ販売）：月額数万円で導入できるが、自社の運用に合わせた変更は不可または有償のことが多い C社（フリーランス個人）：安いが、担当者が動けなくなると保守が止まる（シェアは各社とも公表なし）
自社のポジション	「A社より低価格（平均150万円）、B社より現場に合わせて作れる、C社より継続して保守できる」中間のポジション 価格帯は150万円前後、納期は2～3か月、保守は月額5万円で固定
SWOT分析	【強み】開発経験10年・納品後も同じ担当者が保守・要件定義が無料 【弱み】創業直後で実績が少ない・代表1名と外注に依存 【機会】エクセル運用の約120社が業務のシステム化を検討する時期にある 【脅威】生成AIで自作する顧客が増える・大手パッケージの低価格化

3. 収支計画サマリー

項目	1年目（年間）	2年目（年間）	3年目（年間）	備考
売上高	¥10,200,000	¥16,500,000	¥22,800,000	開発＋月額保守
売上原価	¥2,600,000	¥4,500,000	¥6,400,000	外注費・クラウド 利用料
売上総利益	¥7,600,000	¥12,000,000	¥16,400,000	売上高－売上原価
販管費	¥6,700,000	¥9,900,000	¥12,600,000	役員報酬・給与・ 家賃・広告等
営業利益	¥900,000	¥2,100,000	¥3,800,000	3年目の営業利益 率16.7%
累積利益	¥900,000	¥3,000,000	¥6,800,000	融資返済原資として確保

4. 資金計画（創業時）

資金の使い道	金額（¥）	資金の調達方法	金額（¥）
開発用PC・機材	¥800,000	自己資金	¥1,500,000
事務所の保証金・什器	¥400,000	日本政策金融公庫（新規 開業・スタートアップ支 援資金）	¥2,500,000

ライセンス・クラウド初期費用	¥300,000	その他（補助金・助成金）	¥0
運転資金（3 か月分）	¥2,500,000	合計	¥4,000,000

5. 返済計画（借入金がある場合）

借入先	借入金額	借入期間	年利（概算）	月返済額（概算）
日本政策金融公庫	¥2,500,000	5 年（60 ヶ月）	約 2.5%（目安）	約¥44,400

6. 特記事項・添付書類

特記事項	・ 代表は社内システム開発 10 年（中堅メーカーの情報システム部）。要件定義から保守までの経験あり。 ・ 見込み案件: 紹介元の製造業 2 社（受発注システム）から開発の相談を受けている。 ・ 1 年目の売上原価 2,600,000 円 = 外注費 1,800,000 円 + クラウド利用料 800,000 円。販管費 6,700,000 円 = 役員報酬 4,800,000 円 + 家賃 600,000 円 + 広告・営業 500,000 円 + 通信・保険等 800,000 円 ・ 年間返済額は約 53 万円で、1 年目の営業利益（90 万円）の範囲内（1.7 倍） ・ 小規模事業者持続化補助金は申請予定（採択されても資金計画には入っていない）
添付書類	■ 開発案件の見積書（2 社分） ■ 事務所の賃貸借契約書（案） ■ 職務経歴書 ■ 登記事項証明書

本書は記入例です。金利・融資限度額等は日本政策金融公庫公式サイト（jfc.go.jp）で最新情報をご確認ください。